



一年の活況を期待 卸売市場の初競り

1月5日の早朝、青果を取り扱う久留米市中央卸売市場と鮮魚を取り扱う市地方卸売市場で初競りが行われました。開設者を代表して、大久保勉市長は「市民の食卓を支えるためには市場からの安定した供給が重要」とあいさつ。全員で手締めと万歳で、今年の活況への期待を込めました。競り人の威勢の良い掛け声とともに、新鮮なキャベツやイチゴなどが次々と競り落とされました。初日の取引量は、野菜・果実が約135t、水産物が約38tでした。



競り人に手札を見せる買い受け人

世紀を越え響く第九

初演100周年記念演奏会



「久留米第九を歌う会」には、市外・県外からの参加も。18歳から90歳までの皆さんが息を合わせました。

久留米に収容されたドイツ兵捕虜が交響曲第九番を披露して昨年で100年。その記念演奏会が12月28日、久留米シティプラザで開かれました。昨年8月に結成した「久留米第九を歌う会」の約230人が、九州交響楽団の演奏で力強く合唱。月2回の練習の成果に、観客から大きな拍手が送られました。家族で訪れた立石有佳理さん（城南町）は「第九と久留米の関係を知りませんでした。あれだけの人数での合唱に感動しました」と話しました。

市政の動き

初の防災リーダーが誕生 共助で地域を守る



介助などの支援が必要な人をどう避難させるか、地図を見ながら話し合いました。

久留米市は、災害が発生した時に、地域住民の避難誘導や安否確認などを率先して行う「防災リーダー」を、初めて認定しました。災害発生直後は、自分の身を守る「自助」、「近所同士で共に助け合う「共助」が重要です。各自自治会から推薦された約60人が、計12時間の講習を受けました。災害の特性や、気象情報の見方と活用方法など基礎知識の習得。災害時の避難所の運営や、地域でどう活動するか意見を出し合い、対策を考えるグループワークなどを行いました。

全科目を修了した人には、認定証と専用の帽子、ベストを贈呈。久留米市まちづくり連絡協議会の防災対策検討委員会の堀正文委員長は「皆さんの日々の活動が、地域の安全安心につながるよう期待しています」と述べました。 ④防災対策課 ☎0942-309074、FAX0942-309712

QR code and text for disaster preparedness course.

員40人・先着順 ■申込開始1月22日(水)8時30分 ■申込方法窓口 ④久留米市恵篤委員会事務局 (同神社内、☎32-3770、FAX32-3773)

編集後記

・新年の抱負も三日坊主で、全うした試しがない私。今年は待ちに待ったオリパラyearです。アスリートたちは、何年もの間、この日のために努力と挑戦を続けてきたはず。そんな年だからこそ、今年はやり遂げられる目標を決めたいと思います。昨年から、広報戦略課に異動して記事を書くことに追われた日々。2週間ごとに迫ってくる出稿をひたすら乗り切るだけで、記事を読み返す余裕すらありませんでした。今年は書き足りない事を次へ生かしていきたいです。そのためにも、心身共に余裕のある1年にしていきます。(美)

■定員70人・先着順 ■申込開始1月22日(水)9時 ④同大学地域貢献センター (☎35-7271、FAX34-9125、✉koukai@st-mary.ac.jp)

親子で楽しむバルーンアート

■2月15日(日)10時~11時 ■久留米信愛短期大学 ■対象3歳以上の未就学児と保護者 ■料金無料 ■定員15組・先着順 ■申込開始1月22日(水)10時 ■申込方法メール ④同短期大学 (☎43-4532、FAX43-2531、✉shinaitsudoik@kurume-shinai.ac.jp)

くるめ宝恵祭り稚児を募集

■3月20日(水)11時~15時30分 ■日吉神社 ■対象4月に小学校入学予定の子ども ■料金5,000円 ■定

日曜在宅医

Table of medical services on 1/19 and 1/26.

※平時の診療時間や災害時の開閉は各医療機関にお問い合わせください ※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

Table of medical services on 2/2.

夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは 小児救急医療電話相談へ

Table of medical services on 全日曜、祝日.

※休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

「情報ほっとライン」は裏表紙から始まりです

体験学習会 佐世保 ■3月20日(水)8時30分から21日(木)17時まで。1泊2日 ■長崎県立佐世保青少年の天地。本庁舎1階ロビー集合 ■対象市内に住んでいる小学4年生~6年生 ■内容野外炊飯、九十九島遊覧船体験、海上自衛隊史料館見学 ■料金食事代2,000円。バス・宿泊代は主催者が負担 ■定員40人・抽選 ■申込締切2月7日(金)。申込書は申込先に準備 ④市子ども会連合会 (☎FAX30-4049、✉kyukoren@gmail.com)

聖マリア学院大学 公開講座 ■2月15日(日)13時30分~15時 ■内容講演「こころの健康と社会」(講師=川崎市精神保健福祉センター所長・竹島正氏) ■料金無料